

100年の歴史の蓄積 がアイトスの強さです

約120年前に伊藤春次郎が創業した、羊毛と綿製品を扱う「伊藤春商店」。1917年(大正6年)に次男の清次郎が綿製品を扱う「伊藤清商店」を、のれん分けして立ち上げたのが、現在続くアイトスの始まりです。

創業当時の日本は不況にあえぎ、世界では帝政ロシアが倒され、共産主義が台頭している時代でした。戦前には物資不足で思うような商売ができない苦しい時代がありましたが、敗戦を経て2代目の伊藤渡が焼け野原の大阪で再出発し、日本経済と軌を同じくして成長。作業服業界で名を知られるようになりました。

1973年から二度にわたるオイルショックは手痛い打撃になったものの、3代目の伊藤清一による事業拡大の試みが功を奏して、業界トップグループに名を連ねるようになりました。その間の道のりは決して平坦ではありませんでしたが、時代に抗わず、先を見て柔軟に対応してきたことが、今日のアイトスとなっています。

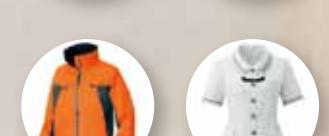
4代目の伊藤崇行が舵を取るこれからの社会は、変化のスピードがますます早くなっていくでしょうが、しなやかに時代対応する姿勢を忘れず、社員とお客様の共存共栄を目指して歩んでいきます。

アイトス100年の沿革

- 1917年(大正6年) 大阪市北区富田町において、現会長の祖父の伊藤清次郎が作業服製造として「伊藤清商店」を始める。
- 1950年(昭和25年) 大阪市東区北久太郎町に現相談役の伊藤渡が「株式会社伊藤清商店」を設立(資本金50万円)。
- 1957年(昭和32年) 岡山県倉敷市児島上之町に岡山工場開設。
- 1960年(昭和35年) 資本金600万円に増資。愛媛県今治市南宝町に今治店開設。伊藤清産業株式会社へ社名変更。
- 1962年(昭和37年) 資本金1500万円に増資。東京都中央区日本橋浜町に東京店開設。
- 1963年(昭和38年) 資本金2100万円に増資。
- 1964年(昭和39年) 綿作業服の備蓄を開始。
- 1967年(昭和42年) 現住所に大阪本社7階建社屋を新築。
- 1971年(昭和46年) 東京都中央区日本橋浜町に東京店7階建社屋を新築。岡山県真庭郡落合町にスラックスの縫製工場として「ロスマン株式会社」を設立し操業開始。
- 1972年(昭和47年) カラーワークウェア「ゼンロック」を展開。
- 1973年(昭和48年) 業務拡大に伴い東大阪市西石切町に延べ2000坪の鉄筋7階建商品センターを新築。
- 1974年(昭和49年) ユニフォーム事業の売上高20億円突破。
- 1983年(昭和58年) 「ロスマン株式会社」を拡張。
- 1985年(昭和60年) 二層構造系チヘアを使用したウェアがヒット。
- 1986年(昭和61年) 伊藤清一社長就任。徳島県麻植郡山川町にシャツ・ジャンパーの縫製工場として「徳島ロスマン有限公司」を設立し操業開始。
- 1989年(平成元年) 学生服部門を分離して「伊藤清ハトサクラ株式会社」を設立。
- 1991年(平成3年) 高知県長岡郡本山町にスラックスの縫製工場として「高知ロスマン」を設立し操業開始。「綿BERS倶楽部」発売。



- 1992年(平成4年) 社名を「アイトス株式会社」に変更。北海道札幌市中央区に札幌店を開設。中国遼寧省營口市に縫製工場の「宇清縫製品有限公司」を設立し操業開始。
- 1993年(平成5年) 「ムーバルカラージャンパー」発売。
- 1994年(平成6年) 中国上海市に縫製工場の「上海愛依托斯時装有限公司」を設立し操業開始。大阪市中央区北久宝町に紳士服製造・卸部門として「アイティローレル株式会社」を設立し操業開始。
- 1996年(平成8年) 愛媛県今治市天保山に今治店を移転。大阪本社隣接地のビルを購入し大阪本社別館とする。「エコプロジェクト」スタート。
- 1998年(平成10年) 東大阪市西石切町に延べ1800坪の東大阪商品センターを新たに増設し、延べ3800坪の商品センターとなる。
- 2000年(平成12年) 「アイトス株式会社」設立50周年を迎える。50周年記念商品「ムービンカット」発売。
- 2001年(平成13年) ISO14001認証取得。
- 2002年(平成14年) 「徳島ロスマン有限公司」の名称を「さくらソーイング有限公司」に変更し、高知県長岡郡本山町に移転。
- 2003年(平成15年) 「アイティローレル株式会社」を「アイトス株式会社」に統合し、紳士服事業部として発足。
- 2004年(平成16年) 売上高100億円突破。
- 2005年(平成17年) 群馬県高崎市に高崎商品センターを開設。中国金華市にシューズ製造工場の「愛博靴業有限公司」を設立し操業開始。紳士服RFID商品管理システムを導入。「関西IT百撰」に選出される。
- 2006年(平成18年) ミャンマーに縫製工場を開設。
- 2007年(平成19年) 岐阜県羽島市に岐阜営業所を開設。中国大連市に「大連愛龍服装整理有限公司」を開設。セーフティシューズの製造販売を開始。
- 2008年(平成20年) 東京都台東区浅草橋に7階建ビルを購入し東京支店を移転。売上高150億円突破。
- 2010年(平成22年) 設立60周年。ラオスにラオス第1工場開設。
- 2013年(平成25年) 「大阪市きらめき企業賞」受賞。「ドイツA+A2013」に初出展。
- 2014年(平成26年) マスコットキャラクター「アイちゃん・トスくん」誕生。
- 2015年(平成27年) 売上高200億円突破。「ハйнаック」を買収しハйнаック事業部開設。アイちゃん・トスくん「LOVE働く体操」TV番組放映開始。
- 2016年(平成28年) 群馬県高崎市に高崎第3倉庫開設。ラオス第2工場開設。
- 2017年(平成29年) 伊藤崇行社長就任。東京本社、大阪本社の2本社制とする。
- 2020年(令和2年) 設立70周年。



業務組織

ユニフォームの企画・製造・販売を行っている総合メーカーの弊社は、「営業本部」「商品本部」「業務本部」の3つの部署が大きな柱となり業務をこなしています。3つの部署は連携し合うことで、業務を円滑に進めるとともに、お互いに仕事への意識を高め合っています。部署の垣根を超えた社員同士のコミュニケーションも盛んに行われています。

営業本部

全国の販売代理店に、新商品の提案や営業を中心に行う営業部と、営業部の仕事をサポートするアシスタントチームからなるのが営業本部です。業務でもっとも中心となっている仕事です。



東京営業部

東京本社の営業チームはおよそ30人。関東エリアを中心とした日本の東側を広く管轄しています。



大阪営業部

大阪本社の中で活躍する営業チームはおよそ40人。関西エリアを中心とした日本の西側を管轄しています。



営業アシスタントチーム

営業部門の仕事のサポートはもちろん、お客様へ商品が納品されるまでのサポートなども行っています。

弊社はユーザー様と直接お取引をしていますが、代理店の方との同行販売や社内での情報交換会議などを通じて市場調査を行っています。

情報交換

サポート

市場調査

市場調査

出荷

お客さま

商品本部 (企画・生産)

モノづくりにこだわる弊社の、新商品が考案される重要な役割を担っている部署です。お客様のニーズや最新のトレンドなど、市場調査や話し合いを重ねながら新しいアイデアを生み出します。



生産部

自社工場の生産管理を行っています。新商品の販売時期や従来品の在庫状況に合わせて生産数を調整します。



デザインルーム

新商品のデザインやパターン製作を行っているほか、生地から無駄のないパーツ取りなどを考えます。



商品チェックルーム

新商品のサンプル製作や品質のチェックなどを行っています。品質の良さを保つための大切な工程です。

サポート

業務本部 (物流・経理・総務)

在庫商品を大量にもつことが商売の常識といわれる業界だけに、厳密な商品管理やスムーズな配送は重要な要素となります。経理部・総務部とともに、業務の要となる部署です。



商品センター(ストック)

東大阪と高崎には、ウエアからシューズまでたくさんの商品を保管している大型の商品センターがあります。



商品センター(出荷)

東大阪商品センターでは、最新のATA(自動振り分け装置)を導入して配送の効率化を図っています。



財務経理・総務部

出入金の管理を行う経理部。会社の業務を円滑にする総務部。女性が活躍している部署でもあります。

AITOZ FACES

会社には切磋琢磨しながら一緒に仕事を頑張れる仲間がたくさんいます。若手からベテランまでが、部署の垣根を超えてコミュニケーションを取り合える雰囲気は、長年にわたる伝統にもなっています。ここでは全国各地で生き生きと働いているスタッフの中から、代表して6人の声をご紹介します。

営業本部
東京営業部 課長
(社歴13年)
西川 悟史



販売代理店様へ企業向け各種ユニフォームの提案などを行っています。ユニフォームは日本中の企業が採用しているため、想像以上に毎日が充実しています。繊維業界やアパレルの知識はもちろん、ユニフォーム特有の特性やノウハウも必要とされますが、多くの人間関係を築けることで成長できるところにやりがいを感じています。

営業本部
大阪営業部
(社歴9年)
樋上 万里子



営業部は商品を販売し売り上げを作ることが主な仕事ですが、見積書の作成や別注商品の手配などのデスクワークから、他部署との打ち合わせや展示会での商品案内まで、仕事の内容はとても幅広いです。時間をかけて提案していた案件が獲得できたときなどは、やりがいを感じます。多忙の中でも小さな喜びがたくさんある仕事です。

営業本部
営業アシスタント
(社歴5年)
乾 アヤカ



営業部のサポートをするのが、営業アシスタントの主な仕事です。営業部の方へ電話を取り次いだり、お客様から注文を受けた商品を納期までに正確かつ効率よく行えるよう管理するなど、仕事の内容は多岐にわたります。多くの業務に携われる充実した仕事なので、今以上に営業部の方やお客様からの信頼を得ることを目指しています。

商品本部
商品課 リーダー
(社歴17年)
柴田 剛史



ヒット商品を生み出すために、市場で必要とされる機能、価格、デザインなどの情報収集を行うとともに、販売と仕入れの数値データを分析して、商品計画を立てる仕事をしています。開発に携わった新商品の売れ行きが良かった時や、ユーザー様や販売代理店様から高評価をいただいた時は、嬉しさとともに仕事のやりがいを感じます。

業務本部
物流部 副所長
(社歴4年)
森岡 裕勝



物流倉庫で最新のATA(自動振り分け装置)を扱う責任者として、ピッキングを終えた商品を出荷・梱包するのが主な仕事です。繁忙期は入荷商品が多くて大変な場面もありますが、仲間同士でサポートし合うチームワークの良さと、100年以上の歴史がありながらも堅苦しさがない労働環境が、物流部の大きな魅力となっています。

業務本部
財務経理部
(社歴15年)
高橋 朋子



経理の知識や経験はありませんでしたが、周りの方々に支えられて今があります。経理は処理を間違えると大きな問題になりかねない仕事です。ミスのないように慎重かつ迅速に業務をこなすのは大変ですが、限られた時間内に大量のデータを照合して、ミスを発見できた時や、数字がピッタリ合った時には大きな達成感があります。

幅広い事業展開

ワーキングユニフォームを生産するだけでなく、グローバルな視点から独自の事業にも取り組んでいます。なかでも地球環境保全の思いから、あらゆる局面でエコロジーに関する取り組みを行っています。社内に独立した組織として環境安全健康部を立ち上げたほか、レンタル部門を視野に入れたクリーニング工場の操業など、多角的な事業を展開しています。



環境安全健康部

環境安全健康部は、無電極ランプや最新LED照明などの、省エネルギー照明製品の販売を中心に行ってまいりました。現在一層の業務サービスの充実を図るため、省エネルギー照明製品の拡充と環境関連製品の提供に加え、太陽光パネルの設置や風力発電にも力を入れています。



紳士服事業部

紳士服は品質を重視し、お客様に着用していただく喜びをお届けすることをモットーに、全国有名百貨店を中心に商品提供を行っています。多様化する時代のニーズに対応し時代感覚にマッチした、スタイリッシュでハイクオリティな商品を適正価格にて提供しています。



海老名ファクトリー

おもに白衣を中心としたクリーニング工場を、神奈川県海老名市にて展開しています。製品販売後もユニフォームが有効活用されるように考えるのが、メーカーの責務であると考えます。いずれは地球環境にも優しいユニフォームのレンタル事業とも連携を考えています。

今後の目標

長い歴史の中で弊社が大切にしてきたのは「人」です。社会環境や世の中の仕事に対する意識の変化に真摯に対応しながら、これからも社員一人ひとりが安心して仕事へ打ち込める環境の整備を行ってまいります。今後も「人」を大切にする経営を目指しながら、よりプロフェッショナルな社員の育成にも取り組んでいくために、5つのテーマを掲げて改革を進めていきます。

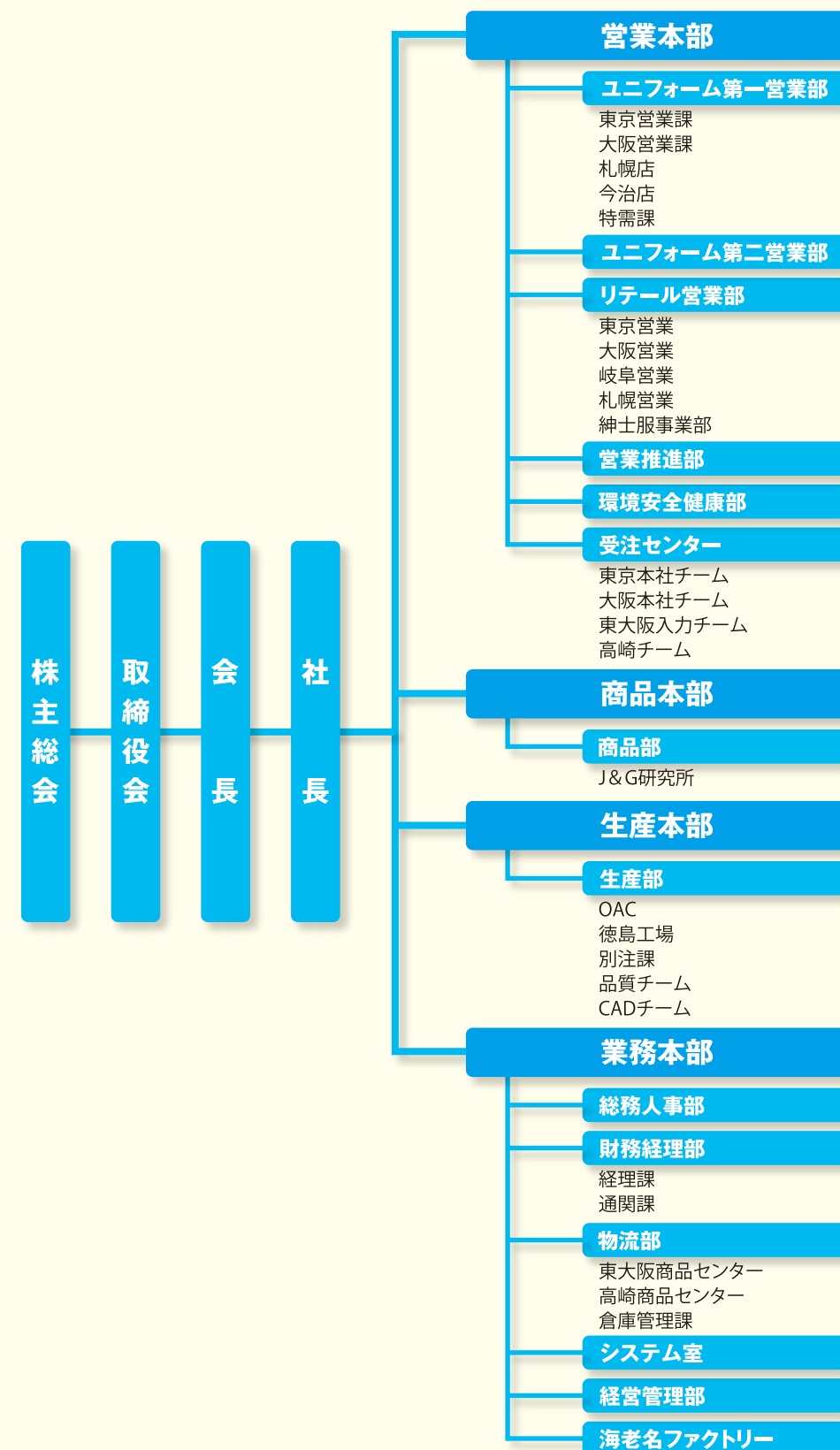


- 残業削減や休暇取得を促進する「働き方改革」
- より活発に社内の連係と効率化を図る「職場風土の改善と啓蒙活動」
- 社員同士がよりお互いを尊重しあう「意識改革」
- 一人ひとりが生き生きと働ける「人事制度の改善」
- 女性の活躍をあと押す「女性社員の増員と職域拡大」

すべての社員にとって、働きやすい職場環境の整備を目指しています。

組織図

東京本社・大阪本社、今治、札幌をはじめとする国内拠点と、中国上海・大連やミャンマー、ラオスなどにも生産工場を持つグローバル企業となった弊社は、「営業本部」「商品本部」「生産本部」「業務本部」の4つの部署が柱となる独自のスタイルで構成されています。



事業所紹介

アイトスは正6年に創業してから1世紀が過ぎました。長い歴史の中で、東京本社、大阪本社、今治、札幌など国内各所の拠点を広げたほか、迅速な配送を可能にする大型の商品センターを大阪と高崎の2カ所に構えて万全な態勢を整えています。海外にも、中国上海・大連、ミャンマー、ラオスなどに生産工場を持ち、グローバルな企業へと成長しています。

〈国内〉

【東京本社】

1 〒111-0053
東京都台東区浅草橋4丁目19番7号
TEL 03-5835-2100



【海老名ファクトリー】

8 〒243-0427
神奈川県海老名市杉久保南1丁目7番16号



【大阪本社】

2 〒541-0057
大阪府大阪市中央区北久宝寺町2丁目4番8号
TEL 06-6262-8500



9 【ロスマン株式会社】
【さくらソーイング株式会社】
〒781-3617
高知県長岡郡本山町寺家109番地



【今治店】

3 〒794-0032
愛媛県今治市天保山町3丁目1番27
TEL 0898-23-2927



10 【徳島工場】

11 【熊本工場】

12 【東大阪工場】



【札幌店】

4 〒060-0008
北海道札幌市中央区北八条西14丁目
TEL 011-281-9205



13 【美馬ソーラーバレー】

14 【長野ソーラーバレー】

15 【函館風力発電所】



【岐阜営業所】

5 〒501-6304
岐阜県羽島市舟橋町出須賀1丁目6番地
TEL 058-397-0310



【東大阪商品センター】

6 〒579-8013
大阪府東大阪市西石切町7丁目2番3号
TEL 072-986-5584



【高崎商品センター】

7 〒370-0006
群馬県高崎市問屋町1丁目3番地3
TEL 027-370-5712



〈海外〉

A 【上海愛依托斯（アイトス）時装有限公司】
【上海璐瑪（ロスマン）服飾有限公司】
中華人民共和国上海市金山区廊下鎮工業区栄春路518



B 【金華市愛博靴業有限公司】
中華人民共和国浙江省金華市婺城区長山郷三村龍山南路7号



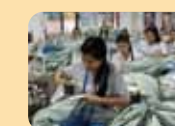
C 【大連愛龍服装整理有限公司】
中華人民共和国大連市金州区拥政街路紅塔村



D 【SAKURA GARMENT CO.,LTD（ミャンマー）】
NO.74,INDUSTRIAL ZONE(3),CITY OF INDUSTRY,
HLAING THAR YAR,YANGON,MYANMAR



E 【SAKURA GARMENT
LAO CO.,LTD（ラオス）】
126-09 THONGKHUKHAM ROAD,B.THONG TOUM,
CHANTHABOULY DISTRICT VIENTIANE LAO P.D.R



F 【大連工場】

G 【南京工場】